

I 第25週の発生動向 (2012/6/18~2012/6/24)

- インフルエンザについては、東地方+青森市、八戸、五所川原、むつ健所管内から報告があり、迅速診断キットによる型別では、A型6人、B型7人でした。
- 手足口病については、東地方+青森市保健所管内において第21週から**警報**が継続しています。

II 第25週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	2	0.2			4	0.3	2	0.3			5	0.8	13	0.2	-2			2	0.2
小児科 (74) RSウイルス感染症			5	0.6	1	0.1	3	0.6	3	0.5	1	0.3	13	0.3	3				
小児科 (75) 咽頭結膜熱	3	0.4											3	0.1	-5			3	0.4
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21	2.6	13	1.4	40	4.4	2	0.4	16	2.7	9	2.3	101	2.5	31			21	2.6
(77) 感染性胃腸炎	57	7.1	14	1.6	15	1.7	9	1.8	43	7.2	32	8.0	170	4.1	-13			57	7.1
(78) 水痘	14	1.8	5	0.6	3	0.3	5	1.0	9	1.5	8	2.0	44	1.1	-2			14	1.8
(79) 手足口病	86	10.8	5	0.6	5	0.6			9	1.5			105	2.6	13			86	10.8
(80) 伝染性紅斑	3	0.4	1	0.1	1	0.1							5	0.1	1			3	0.4
(81) 突発性発疹	5	0.6	3	0.3	5	0.6			6	1.0			19	0.5	-14			5	0.6
(82) 百日咳			2	0.2									2	0.0	2				
(83) ヘルパンギーナ			1	0.1					2	0.3	4	1.0	7	0.2	-3				
(84) 流行性耳下腺炎	7	0.9	14	1.6	4	0.4	1	0.2			3	0.8	29	0.7	17			7	0.9
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎	2	1.0					3	3.0					5	0.5	-4			2	1.0
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎			3	3.0	8	8.0					4	4.0	15	2.5	5				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：青森市2人、八戸1人、五所川原1人 (2012年計:223人)
- (15) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患)：八戸1人 (2012年計:3人)
- (68) 梅毒(五類全数把握疾患)：青森市1人 (2012年計:3人)

IV 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- インフルエンザ患者名1名(咽頭ぬぐい液、5/2)・・・インフルエンザウイルスB型及びライノウイルス(HRV)：弘前(1)
- 下気道炎患者4名(鼻汁、4/25~4/27)・・・HRV：弘前(2)、八戸(1)、パラインフルエンザウイルス4型：弘前(1)
- 感染性胃腸炎患者1名(直腸ぬぐい液、4/27)・・・アデノウイルス2型：弘前(1)



腸管出血性大腸菌感染症 (三類全数把握疾患)

腸管出血性大腸菌感染症は、ベロ毒素(VT1、VT2)を産出する大腸菌により汚染された食物の経口摂取により感染し、症状は、多くの場合は、3~5日の潜伏期間後に激しい腹痛を伴う水様便の後に血便となります。稀に溶血性尿毒症、脳症等を合併する場合があります。

家族内発生と二次感染が多く、発生時期は夏季に多いですが冬季にも見られます。

予防のためには食品は十分に加熱し、特に幼児、高齢者には注意が必要です。ヒトからヒトへの二次感染は糞口感染であるため、手洗いの励行が大切です。(参考 IDWR 「感染症の話」)

2011年の県内の患者報告数は24人で、7~8月に発生が多く、O抗原による血清型は、O26が最も多く、次にO157でした(図)。2012年第25週現在、患者報告数は3人で、いずれもO157です。

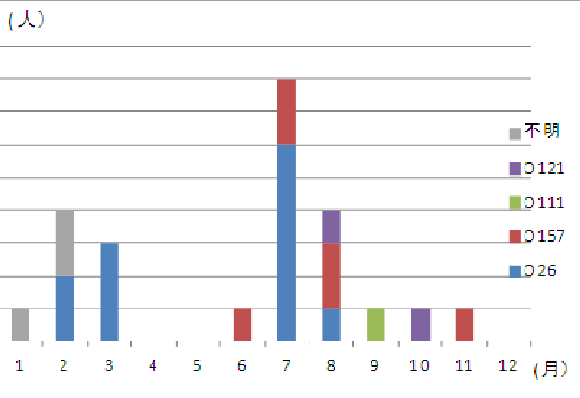


図 2, 011年の月別、血清型別患者報告数

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）

（届出数は速報値です）単位：人 2012年第6週～第24週

c	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
6	H24.2.6 ~ H24.2.12						
7	H24.2.13 ~ H24.2.19						
8	H24.2.20 ~ H24.2.26						
9	H24.2.27 ~ H24.3.4			劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人			
10	H24.3.5 ~ H24.3.11						
11	H24.3.12 ~ H24.3.18						
12	H24.3.19 ~ H24.3.25						
13	H24.3.26 ~ H24.4.1		梅毒(1人)				
14	H24.4.2 ~ H24.4.8						
15	H24.4.9 ~ H24.4.15			腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人			
16	H24.4.16 ~ H24.4.22						
17	H24.4.23 ~ H24.4.29						
18	H24.4.30 ~ H24.5.6						
19	H24.5.7 ~ H24.5.13						
20	H24.5.14 ~ H24.5.20	腸管出血性大腸菌感染症1人 E型肝炎1人	つつが虫病1人				
21	H24.5.21 ~ H24.5.27		梅毒1人	つつが虫病1人 アメーバ赤痢1人		つつが虫病1人 アメーバ赤痢1人	
22	H24.5.28 ~ H24.6.3			後天性免疫不全症候群1人	つつが虫病1人		
23	H24.6.4 ~ H24.6.10			レジオネラ症1人		つつが虫病1人	
24	H24.6.11 ~ H24.6.17			バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人		つつが虫病1人	

VI 結核(二類全数把握疾患)

単位：人

2012年第6週～第24週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
6	H24.2.6 ~ H24.2.12	1		1		2	
7	H24.2.13 ~ H24.2.19	3			1	6	
8	H24.2.20 ~ H24.2.26	1	2	4	2	3	
9	H24.2.27 ~ H24.3.4	9					
10	H24.3.5 ~ H24.3.11	3	3	2	1	1	
11	H24.3.12 ~ H24.3.18	5		4		4	
12	H24.3.19 ~ H24.3.25		1	3		5	1
13	H24.3.26 ~ H24.4.1	1	6	3	1	3	
14	H24.4.2 ~ H24.4.8	1	2	4		3	
15	H24.4.9 ~ H24.4.15		4	1	2	1	
16	H24.4.16 ~ H24.4.22	5	2	4		1	
17	H24.4.23 ~ H24.4.29	3		7		1	
18	H24.4.30 ~ H24.5.6	2	1	7	1		
19	H24.5.7 ~ H24.5.13	3	1				
20	H24.5.14 ~ H24.5.20	1	1	2	1	2	1
21	H24.5.21 ~ H24.5.27	2	1	2	1	2	
22	H24.5.28 ~ H24.6.3	6	1	2		2	
23	H24.6.4 ~ H24.6.10	1	1	4	1	1	
24	H24.6.11 ~ H24.6.17	3		3		2	

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）

（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

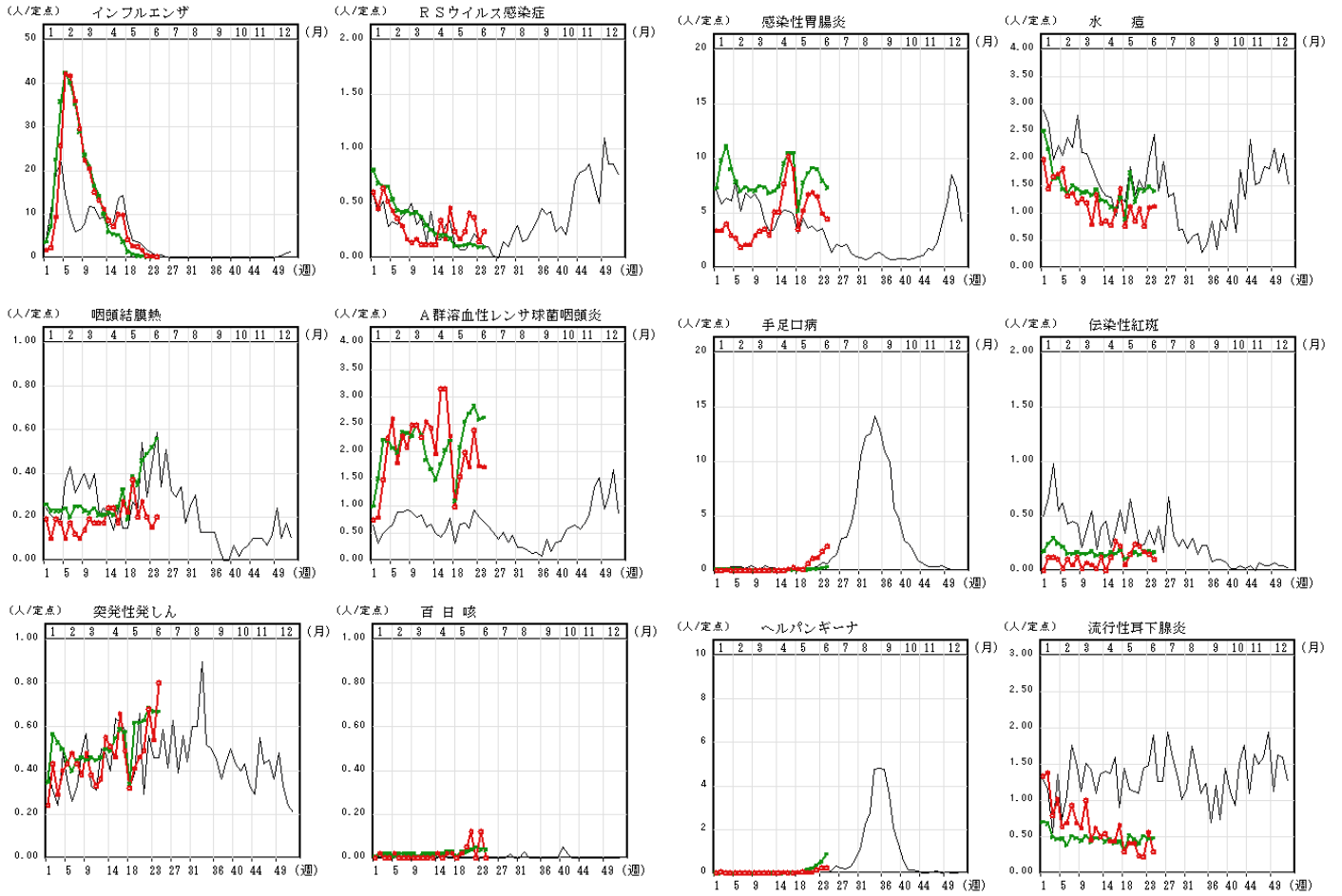
2012年6月25日18時00分集計速報値

	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類		
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオイデス症	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢
全国	13317	2	102	737	12	10	66	103	5	4	1	158	58	29	2	31	2	331	5	375
青森県	220	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	2	0	2
	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄膜炎	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん							
全国	102	212	6	82	133	617	26	6	383	43	39	422	146							
青森県	0	2	0	0	1	3	0	0	3	0	1	0	0							

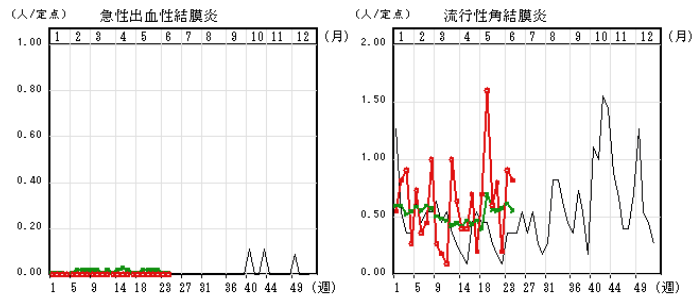
グラフの説明 ○—○は 2012 年青森県、——は 2011 年青森県、○—○は 2012 年全国

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2012 年第 24 週



IX 眼科定点把握疾患週別推移 2012 年第 24 週



X 基幹定点把握疾患週別推移 2012 年第 24 週

